



# REINANZAKA SCOUT CLUB



2021年  
5月1日号

発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-3  
ホームページ <http://reinanzaka-sc.o.oo7.jp/>

No. 56

## 「霊南坂教会ガールスカウトとの出会い」

大岩 久



### スカウト歴

1948年10月 東京第4団入団  
1957年頃 スカウトの佐藤禮子  
さん、松下俱子さん  
が設立した東京第8  
団リーダー

私が、ガールスカウトに出会ったのは、昭和22年6月頃だったと思います。「教会の庭で、ちょっと、年上の少女たちが、何やら、楽しそうに、歌ったり、ゲームをしたり、「何か」をやっているのをうらやましく思って、見ていました。それが、ガールスカウトだと知り、中学生になって、やっと入団することができました。

みんなと一緒に、歌を歌い、ゲームをし、なわむすびや、救急法などを学び、あっという間の2時間でした。リーダーは、霊南坂教会、小崎道雄牧師の次女、朝子先生で、先生も、初めての経験だということで、多少戸惑いながらも、懸命に指導してくださいました。

昭和22年2月に、今井讓二氏が、GHQの、マーチンウィリアムス氏とともに、教会を訪れ、ボーイ

スカウトを始めるよう、小崎牧師に勧めたのが、4隊の始まりでした。

その後、やはり、GHQにいたミセス コーキンスを連れてこられ、朝子先生にガールスカウト発団をすすめたのでした。当時、日本連盟は、まだなくて、「約束」も「おきて」も、英語、歌も、英語で歌いました。制服もきまっておらず、白いブラウスに、緑の濃淡のネッカチーフを自分たちで作りました。団員は、教会学校に通っていた中学生を中心に募集し、最初は、牧師館の一室、その後、幼稚園の講堂で、集会をしました。

朝子先生のご結婚が決まると、当時聖歌隊員だった、橋本ひろ子さんが、後を引き継ぎ、駐留軍キャンプ内のガールスカウトとの交流を楽しんだりしました。

夏は、やはり、キャンプです。女子の野外生活など考えられない時代でしたから、最初は、茅ヶ崎の小崎牧師の家。そして、知り合いの國府津の家での合宿でした。そのうち、「どうしてもテントで寝たい」との要望が高まり、4隊にテントを借りて、那須のキャンプで、組長だけ、テントで、寝たりしました。その時の興奮は、忘れがたいものです。

18歳になると、ガールスカウトを卒業せねばならず、やめていく人もいましたが、リーダーになって新しく団を作り、活躍の場を広げていく人もいました。その時のスカウトが、また団を作り、後輩を育て、とずっと縦につながって、現在に至っています。

このように70数年もの間、途切

れることなくスカウト活動を続けて来られたのは、霊南坂教会というバックボーンがあり、牧師初め、教会員の方々のご理解と、温かい見守りのおかげと、心から感謝しております。

You have not finished your camp, even if you have packed up your kit and cleaned up the ground, until you have thanked the owner for the use of it and have thanked God for giving you a good time.



バーデン＝パウエル卿の言葉

荷物をまとめ、場所をきれいにしても、またあなたがその場所を使わしていただいたことをその持ち主に感謝し、楽しい時を過ごせたことを神に感謝するまで、あなたはキャンプを終えていないのです。



## ボーイスカウト・ガールスカウトの活動：コロナ禍の活動状況

### 今年1年を振り返って

ボーイ隊ワシ班班長 萩原 彬文

僕は今まで1番年下でボーイスカウトで使えるスキルがあまりありませんでした。しかし、今年になって港第一団ボーイ隊の班長になりました。自分がまだ1番年下のとき班長はすごく羨ましく自分もいつかあなりたいと思っていましたが、実際になってみると班長はグリーンバー会議や出欠などやることが多いです。その分班のメンバーのみんなのわかったという反応を見てやりがいを感じられます。

昨年の3月頃から新型コロナウイルス感染症が流行し始めました。そのせいでマスクや消毒などいつもやらなくていいことをやらなくてはいけなくなりました。そのせいで僕の歳からあったはずのキャンプや毎週あった集会ができなくなってしまいました。しかし、何もしなかったわけではありません。毎回できない集会の代わりにリモート会議（zoom）を使用した通話が行われました。

なので集会ができないよりは通話ができてみんなと話せるほうが良かったです。リモート会議になったせいで今まで2時間や3時間と集会を行えたのですが、新型コロナウイルスが流行りだしてからできる時間が1時間弱に減ってしまいました。緊急事態宣言が解除されてからみんなが集まって集会ができたときがありました。その時は嬉しかったです。みんなに出会えたときにはできるだけいろいろなことを教えました。その代わりに体温を測ったりアルコール消毒は絶対に来た時に行いました。しかし、またコロナが2000の人数を超えだした時期からリモート会議が再開しました。もう早くコロナが終わってくれないかなといつでもどこでも思っていました。リモート会議では様々なことを行いました。団で集会もありましたし、みんなでクイズなどを出し合ったりミニゲームなども行いました。ミニゲームでは制限時間があるのでズルや小細工などができないし、何より自分自身もすごく楽しめました。そして手旗信号ゲームという手旗信号を使い様々な文字を使ってしりとりを2チームに分けて行いました。そのゲームではよく食い違いが発生したり、自分の見間違いで全然違う文字だと認識してしまったりといういろいろなトラブルが多発しました。ですが僕たちのチームが勝つことができました。その頃は受験組（中学3年生）（小学6年生）も参加していました。そしていつの間にかリモート会議の集会を続けていたら8月になっていました。時間はとても経つのが早いです。

キャンプの時期です。その頃はまだ班長ではなかったのですが、次長でした。テントや食堂フライなどいつもは設営をしていたのですが、今年はありませんでした。今回もマスクをつけたりアルコール消毒をする事は欠かさず行いご飯もいつも

は自炊していたのですが、感染予防のため今年は配布された弁当をいただきました。その間にテントの立て方などを覚えました。そしてキャンプの中でもミニゲームを行いました。しっぽとりなんかをしたのを覚えています。

ですが僕もいつまでも次長というわけには行かず、僕がボーイスカウトに入ってから1番と言っているほど難しい難題がありました。それは霊南坂から代々木公園まで歩くという往復5キロの距離がありました。最初の霊南坂から六本木あたりまでは問題なく行けましたが、青山霊園あたりから道がわからなくなってしまいました。そのために費やした時間が30分ぐらいあったため結局つづくのに30分ぐらい遅れました。最初に僕は行きやすいように一人で代々木公園に行ったり地図で何度も道の確認をしたのですが、理解不足で道を間違えてしまいました。当時のワシ班の班長である鈴木さんに教えてもらいなんとかたどり着くことができました。感謝をしてもしきれません。なので僕も班長になったので班員がわからないことがあるときは教えてあげられるような人になりたいと思っています。間違えてしまった時は隊長と班長についてきてもらっていたのでとても申し訳ないと思いながら残りの道を歩きました。ですが代々木公園についてから食べるおにぎりはすごく美味しく今まで食べてきたおにぎりの中で1位2位を争うぐらい美味しかったです。今度は青山霊園あたりまでは大丈夫だったのですが、その後の乃木坂辺りからの帰り道がわからなくなってしまいました。

1番最近の集会は団集会でミニゲームを少しして内藤団員長による港第一団の始まりやボーイスカウトの創設者ロバート・ベーデン=パウエルの本名など様々なことを学びました。ちなみに港第1団のことを東京第4団だということは僕も初めて知りました。あとロバート・ベーデン=パウエルのことを僕も最初ベーデン・パウエルだと思いこんでいました。

あと最近もう1つしたことがあります料理です。僕は豚のピカタやハンバーグといった料理を作りました。ホントは豚と牛の合いびき肉を使わなくてはいけなかったのですが、間違えて豚肉を買ってきてしまいました。美味しかったので自分の中では成功と思っています。そしてボーイスカウトの初級の人たちは卵を使った料理を作りました。とても美味しそうでした。これからも年下のみんなから信頼されるようになりたいと思っています。



2020年8月夏季合同集会（ひよどり山キャンプ場）

## テンダーフット、ブラウニー部門

ブラウニーリーダー関根安子

2021年3月現在、4団ではzoomによるオンライン集会を行っています。テンダーフット、ブラウニー部門という年少部門でもオンラインでの活動が出来ていることに、スカウト達のオンライン対応力に驚かされました。オンラインによる集会は一人ずつしか発言出来ないことや、限られた時間内での活動になるため内容の工夫も必要になります。一方通行の授業のようにならないよう、なるべく一人一度は発言する機会を持ちつつ、考えることや達成感、皆で活動したことが感じられるようリーダー達は知恵を絞っていると思います。

コロナによって、今まで何気なく出来ていたことが当たり前ではなかったこと、コロナ収束に向け沢山の人が我慢したり努力したりしてくれていること、スカウト達はたくさん考え、理解し我慢していると思います。スカウト達一人ひとりの我慢や頑張りを、褒めて認めて、今出来る最善の活動で楽しみを見出してあげることが、スカウト活動だと思い日々取り組んでいます。(写真は昨年12月、感染対策をして行ったクリスマスページの様子です。)



## オンライン集会でもジュニアらしく

ジュニアリーダー鈴木充代

ガールスカウトの中では比較的早い段階でオンライン集会を開始した4団です。6月6日の初回から2月までで9回のオンラインと12回の対面集会を行ってきました。オンライン集会の良さは手取り足取り教えられることです。紐結びなどスカウトは失敗しながらも、何度でも声に出して「これで良い？」と確認しながら進めることです。雑談しても済んでしまう対面集会とは違って、一人一人が自分と向き合っ、挑戦して、やり遂げることとなります。リーダーは具体的で端的な表現で如何に伝えるか学ぶ機会となりました。

「おきて」や「やくそく」の意味を考える時も仲間の意見が聞きやすく、考えやすくなったと思います。ジュニアのSDGsカルタもできました。でも、やっぱりジュニアのスカウトは作る事が大好きです。Tシャツとハサミだけでエコバッグを作り、クリアファイルでマスクケース入れを作りました。3学期からは料理も始めました。ジュースと氷と塩でビニール袋シャーベット作り、ビニール袋でこねるクッキー作りなどです。「制限される中でも出来ることを見つけて前に進める」

これこそスカウト力だと思います。



## ガールスカウトの秋祭り

シニア・レンジャーリーダー 梶川量子

20年は教会バザーが中止となったため、代わりにガールスカウトでは感染対策を取って秋祭りというイベントを実施しました。当初、バザーでの物品販売により旅行の資金稼ぎを計画していたシニア・レンジャースカウトにとっては秋祭りが勝負！ゲームやお菓子販売など色々案を出してもらった末、フランクフルト・ハットグ(韓国のお菓子)・ワッフル・タピオカジュース・手作りお菓子・衣服を中心とした寄贈品の販売をシニア・レンジャーで担当することになりました。

これまでバザーやクリスマス会等でも食品提供の経験はありましたが、今回はあえて“資金稼ぎ”を念頭に、販売に際して何が必要で、どういう提供方法が買う側にとって良いか、何か節約できるものはあるか等、事前に試食会を行いスカウトに考えてもらいました。例えばタピオカジュースはコップだけでストローを節約しようという案がありましたが、どうしてもタピオカがコップ底にくっついて飲みにくいという事がわかり、使い捨てではなく教会のスプーンをお借りして対応しようという事になりました。また「私だったらx x円で買う」といった話し合いを経て価格も自分たちで決めてもらい、ポスターや会場レイアウトの準備を事前に行いました。

当日は3階でジュニアがゲーム(くじ引き・プラ板・スポーツチャレンジ・スーパーボール救い)を担当し、1階ホールでシニア・レンジャーが物品販売を行いました。保護者にも多大なるご協力頂きながら、参加したスカウトはほぼフル稼働で約2時間の物品販売を終えることが出来ました。20年は学校や地域のイベントがことごとく中止や縮小となり、我慢する事が多かった分、ブラウニーを始めとても楽しそうにしているスカウトの姿が見られて良かったと思いました。後日反省会も行い、また同様のイベントがあれば改善したい点もまとめてもらいました。中には、「とにかく美味しかった、自分で販売してお腹すいて2回も買っちゃった！」というスカウトも居ました

(笑)

教会や他部門の保護者の皆様にもたくさんご購入頂き、目標だった資金稼ぎに加えスカウトのモチベーションアップにつなげる事が出来ました、本当にありがとうございました。



## スカウトクラブ 会員のお便り

### ガールスカウト経験

「82年の人生にどう関係したか」 佐藤禮子(旧姓 長瀬)



#### 思いつくままに

- ・三本の柱(自己開発、人との交わり、自然と共に)は、自らの背骨、人生の道になった。
- ・スカウト時代の友達は一生涯の宝になった。
- ・焚火の煙の臭い からだは覚えている。
- ・毎週 ボーイ・スカウト集会在直ぐ傍で開かれていた。その成れの果ての男女がこの会報を読んでいる。何だか ほほ笑む。霊南坂教会の会堂は見守っている。
- ・「楽しい集い これでおしまい 思い出の数々 胸に秘めて 又 会う時まで さようなら 元気に過ごし祈ります」。独居老人は口ずさむ。

#### コロナ禍に遭遇

感染を恐れ 物理的三密を避けざるをえない日々ですが、自然界に生かされている人間は動物の一種です。寄り添い コミュニケーションし 意識・心に支えられ 幸せに生きているのです。この先ヨガの世界でも教えている「三蜜」「身・口・意」は粗末にすべきではありません。

#### 身近なモットー

日々の暮らしのモットーとして冷蔵庫に「・stay healthy まず健康・stay positive 前向きに・stay connected 人と関わり・stay thankful 感謝して・stay focus 今日を生き」を貼っています。具体的には 筋トレに励み 脳をシャキッとさせ IT 機器も活用して友人と明るく感謝と祈りの言葉を交わしています。「脳力」とは「筋力」だそうです。

焦点を絞ってでは カネミ油症の原因物質の製造者責任と 被害者、特に次世代の不安を少しでも救済したいと運動しています。

#### スカウト歴

中学生の時 国行尚子 白井喜久子 志水久リーダーと黒部牧子 太田直美江 萬井潤子 菊本悦子先輩たちと田中富江 原崇子 三木俱子 厚木圭子、黒部美江子 門田暢子 佐久間千恵子仲間 丸岡博子 松井靖枝 塚田洋子 後藤田淳子後輩たちと青春を謳歌しました。(旧姓・敬称略・一は天国)

大学生の時 東京8団を目白で発団 54号で報告されている松下俱子さんの立派なスカウト人生のお陰で運動に今も少し関わっています

「カネミ油症事件」って何?」

「まだ終わっていないの?」

(上の世代はそう思われるかもしれませんが)

52年前 北九州中心に猛毒 PCB・ダイオキシンを直接摂取した方々が居られ、その子孫で今も被害が続いている食中毒事件です。

当時 最高裁までの大きな闘争がありましたが 時代の流れから訴えを取り下げられ その後 原告は高裁で勝ちとった仮払いの金の返還請求で「国に借金している」「国・司法から自分たちは見捨てられた」といった心境で、世間から忘れられていたのです。

学生時代に松下俱子さんと目白で発団した東京8団は全く無責任にお任せしてしまい、4人の子育て後の22年前、池袋のごみ焼き場工場建設反対運動を機に、母性の人権、生殖の健康、製造者責任の視点からカネミ油症被害者の救済運動に積極的に関わることになりました。

コロナ禍は自然界からの不安ですが、油症事件は人類が自ら作った有害化学物質の人体被害の不安だったからです。

昨年の12月 直接毒油を摂取していない次世代の健康が親 祖父母に類似している事実から 厚労省に次世代の救済の要望書を提出しました。早速調査費を支給して調査すると回答が来たので運動は今盛り上がっています。

事件の原因物質を製造したKK カネカの社会的倫理責任を求める4年目からの高砂集会は 今年 初めてのリモート集会でした。高齢女性には初体験、刺激的でした。

「成せば成る 成さねばならぬ何事も」の合言葉を唱えつつ、各自の「ミッション パッション アクション」の自発的運動は 被害者と共に私には生きがいになっています。

今年の6月12日には世論を動かしてくれている心あるメディアの方々と「～52年前のカネミ油症事件に関わる現場を取材して～」のイベントを豊島区男女平等推進センター・エポック10でリモートも活用して開催を予定しています。

ボケてる暇はないのですが・・・。

小池都知事は元スカウト、よく頑張っていると思います。「備えよ つねに」が彼女の座右の言葉とか。スカウト時代から記憶にある「一度スカウト 一生スカウト」「原始女性は太陽であった」「女性が地球を救う」「女性の出番」「信ずるものは救われる」等の言葉に励まされ 感謝と祈りの昨今です。



## スカウト歴

1961年～64年カブスカウト、66～67年米国ボーイスカウト、67～69年ボーイスカウト、69～72年シニアスカウト、72～78年シニア隊リーダー。カブ隊では当時の杉原隊長、高嶋デンマザーをはじめとする方々に、ボーイ隊では柳隊長をはじめとする方々に、シニア隊では日下部隊長をはじめとする方々にそれぞれ大変お世話になりました。また、シニア隊リーダーとしての期間の大半は、渡辺隊長を補佐するサブリーダーを務めました。

関西住まいが長くなり、霊南坂に集う皆様にはご無沙汰続きで失礼しています。私は教員を定年退職した後、障がい者の方々の介護・支援をする訪問介護員（ヘルパー）の仕事に従事しています。

きっかけは、実母が102歳の天寿を全うするまで献身的なケアを続けて下さった介護職の方々の姿に長年接し、自分も定年後は介護を学んで「恩返し」をしたいと思うに至ったことにあります。ただ、定年後に「新人」として実際に紹介された事業所が、高齢者介護ではなく障がい者の介護・支援を使命とする事業所であったという事情により現在に至っています。ようやく2年目が終わろうとしている駆け出しで、日々新たに学び挑戦を重ねる毎日です。

これまでの主な仕事は、料理・清掃等の家事が困難な方のお宅で代わりに家事を行う家事援助、単独の外出が困難な方の外出を支援する移動支援、排せつ・入浴・移動・就寝などに介助を必要とする方の身体介護などです。

家事援助の重要な柱となる料理について私は素人の域を出ませんが、曲がりなりにも人様の台所に立って食事を調理する責任の重さは痛感しています。コロナ禍のため料理教室の受講は控える代わりにテレビやインターネット上の料理番組や動画は熱心に見てレシピを記録し、自分でそれに基づく料理を試作することは日常的に行っています。最近では、私が担当する介護・支援サービス利用者の方（以下、利用者の方と略記します）が日替わり食材配送サービスの契約をされたことを受け、日々配達される多彩な食材とそれに関する指示書に基づいて調理を行うことになりました。当然、自分では作ったことのない料理も含まれていて毎日が挑戦です。当面の課題は、所定の料理を、準備・後片付けを含め、指定時間内に完了することです。料理だけでなく問題なく時間内に終了できる場合でも、訪問先によっては、衛生環境が芳しくなく、到着時に食器や台所設備・器具の念入りな洗浄が必須となることもあるためです。

移動支援は、利用者の方が、ごくふつうに街に

出て用務をしたり外出自体を楽しんだりできるようお手伝いすることが共通項ですが、利用者の年齢、障がいの内容、車いす利用の有無、外出中の排せつその他身体介護の必要の有無などには多様性があり、各々の条件に応じた対応が求められます。ヘルパーの仕事の大原則（の一つ）は、利用者の意向を尊重し、また利用者が有する能力を最大限に発揮・活用してもらうことです。ただし、その利用者の意向や行動が、社会に受け入れられないものである場合—例えば、電車・バスなどを待つ人々の列に強引に割り込む、車内で非常な大声を発する、車内で失禁してしまう、道行く人に暴力を振るったり街にある自動車・自販機などの器物を壊してしまう、というような場合—は、利用者の意向尊重だけでは当然やっていけません。その場合は、利用者の方が穏やかな気持ちで街なかでの時間を過ごせるよう配慮しながら、万一、問題行動が生じそうな瞬間には直前にでも介入して実害の発生を防げるよう常に神経を研ぎ澄ましています。失禁の可能性のある方には、おむつの着用、車内着席時用の吸水性の高い特製マットの利用、トイレの時間間隔のこまめな管理などを組み合わせて、公共交通機関内での失禁という、利用者ご本人にとってもぜひ避けたい事態の防止に努めています。

排せつ・入浴・室内移動・就寝などに関わる身体介護では必要な技術を習得すると同時に、介護する側も自らの体（とりわけ体幹）を鍛えておく必要を感じ、主に自分の体重を負荷として使う自重トレーニングを行っています。介護は筋力に頼って行うものではない、と教えられてきましたが、放っておけば弱る一方の（高齢期の）自分の体をできるだけ鍛えておくことが、腰痛の予防にもなり、息長く介護を通じて人の役に立つことにつながるのではと考え、自重筋トレを続けています。

障がいをもつ方々への介護・支援という営みは、その細部を見れば、実にシンプルな行為の積み重ね・組み合わせから成っていて、利用者の日々のくらしに溶け込み目立たない存在です。他方、巨視的に見れば、それは日本国憲法で保障されている「個人として尊重される」権利や「生命、自由及び幸福追求」の権利（第13条）そして「健康で文化的な最低限度の生活を営む」権利（第25条）を、障がいの有無に関わりなくすべての人のものにするために不可欠な営みでもあります。日々の介護で生ずる様々な問題や困難に悩む時にも、憲法が保障する貴重な権利を実質化する遠大な営みの一角を担っていることを忘れずに、定年後の新たな挑戦を続けていこうと思っています。その際、かつてスカウトとして学んだことが時を超えて蘇り、行く手を照らしてくれているように感じることもあります。そのたびに、霊南坂でお世話になった方々に感謝の念を新たにしているこの頃です。

## 2021年度 霊南坂スカウトクラブ 総会中止と活動報告等について

既にご連絡致しました通り、新型コロナ感染拡大と緊急事態宣言により恒例のスカウトサンデー礼拝と愛餐会後のスカウトクラブ総会は、オンライン礼拝のみ実施し、クラブ総会は中止と致しました。

2020年度の活動報告、会計報告及び2021年度の活動計画と予算(案)は、報告書と議案等の議決権委任の葉書を別途郵送致しました所、例年にないご回答数('21/2/21 現在 39名)を頂きました事を感謝申し上げます。回答結果概要は、本文末尾に掲示致しました。

### [2020年度 活動報告]

- ・1月～3月：クラブ月例会を開催。3月11日コロナ感染拡大傾向から当面の間、中止を決定。
- ・6月4日：会報第54号発行, 送付。
- ・9月30日～: 「Zoom」によるオンライン会議の定期(月一回)開催を実行中。
- ・11月5日：会報第55号発行, 送付。
- ・11月27日：Zoomオンライン会議にて新スカウトクラブ ロゴマークを決定。  
(本文末尾参照下さい。)

### [2021年度 活動計画]

- ・新型コロナ感染の終息が見通せない現在、例年通りの教会とスカウト活動計画を建てられない状況で以下の限定した活動を実行致します。
- 1) スカウトクラブ名簿の管理と年会費等の会計管理の実施。
- 2) スカウトクラブ会報(第56, 57号)の発行とホームページの更新を実施。
- 3) クラブオープン集会の中止を継続し、「Zoomオンライン会議」を定期的に行う。

### [会計報告と予算案]

- ・2020年度 会計報告 - 7ページ 資料-1 参照
- ・2021年度 予算 -- 7ページ 資料-2 参照

### [議案の議決結果について]

- ・議案議決結果を3月1日付け「オンライン会議」で報告、審議の上、活動計画と予算を執行する事を議決致しました。今後とも、スカウトクラブ活動へのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

### [議決権委任の回答] ('21/2/21 現在)

- ・各議案の賛否結果 ---- ---39名全数賛成。
- ・クラブの連絡等の書類 会報の配布：希望 28名 不要 7名 ホームページ可 3名
- ・総会資料 配布：希望 22名 不要 15名

なお、近況情報は名簿等の改訂に活用させていただきます。

### [議事録の作成・送付]

- ・本会報記事をもって総会議事録および連絡と致します。ご了承の程お願い申し上げます。

以上

### [お願い]

スカウトクラブ会報第57号の発行を今年秋以降に計画しております。本号を「東京オリ・パラ特集」として、1964年に実施した東京オリ・パラ大会で我々BS, GSのスカウトも開会式、競技等で奉仕参加を致しました。その奉仕活動の写真や記念メダル等をお持ちの会員の方々がおられましたら情報提供と写真の提供をお願いいたします。

連絡先：西郷 崇子：[taakos@nifty.com](mailto:taakos@nifty.com)

渡辺 博：[green\\_logo@mtj.biglobe.ne.jp](mailto:green_logo@mtj.biglobe.ne.jp) 臼井 純一：[usui4669@hotmail.co.jp](mailto:usui4669@hotmail.co.jp)

### [その他情報]

世界スカウト機構(WOSM)とガールガイド・ガールスカウト世界連盟(WAGGGS)は2021年のノーベル平和賞にノミネートされました!



[新スカウトクラブ ロゴマーク](デザイン: 笹本信子姉)

資料1

雲南坂スカウトクラブ 2020年度決算報告  
(2020年1月1日～2020年12月31日)

取入の部	科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金		247,698	247,698	
*年会費		180,000	235,000	@3000×65名
*入会金		3,000	1,000	@1000×1名
*賛助金・寄付金		15,000	58,100	20名
*募金収入		0	0	@6000×件
*事業費		150,000	900	ファイナル売り上げ
*雑収入		0	0	
*受取利息		5	0	
(今年度取入計)		348,005	295,000	科目*印合計
取入合計		595,703	542,698	

支出の部	科目	予算額	決算額	備考
総会感謝金		30,000	30,000	
事業費		242,000	133,424	
(事業費内訳)		0	3,000	スカウトサンデー
		40,000	30,424	会報印刷費(会報54.55号)
		52,000	0	ハザード
		100,000	100,000	現役スカウト団支援金
		50,000	0	講習会・研修会
		0	0	新事業
通信費		100,000	129,331	総会案内・会報輸送費・HP管理
事務費		15,000	7,620	
会議費		29,000	11,102	総会費・月例集會
ホームページ管理費		28,951	28,951	@Nifty/法人・法人人口産より資金移動
庶務費		20,000	0	
準備費		50,000	29,670	残額証明・有料Zoom/編纂アプリ
(今年度支出計)		514,951	370,098	
取支計		80,752	172,600	
次年度繰越金		80,752	172,600	

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	予算額	決算額	備考
取入 前年度繰越金	1,629		
取入 管理費資金移動	28,951	28,951	ゆうちよ銀行口座より資金移動
支出 ビジネスアカウント管理	6,600	6,600	540/月 × 12月分
支出 @Nifty基本料金	3,300	3,300	270/月 × 12月分
支出 サブドメイン管理費	4,180	4,180	スマフォ用サイト(独自ドメイン)
支出 @Nifty料金	16,500	16,500	15000/年 サーバ10G
支出計	30,580	30,580	
年度末残高	0	0	次年度繰越金へ

スカウトクラブ基金 ゆうちよ銀行定期預金口座

科目	予算額	決算額	備考
前年度末残高	661,873		
今年度受取利息	223		注)14/10/3時点 残額718円をクラブ通常預金に預金を含む
今年度末残高	661,378		223 昨年度利息金=224円

以上の通り、ご報告申し上げます。

雲南坂スカウトクラブ 会長 西郷 崇子  
 会計 日井 純一  
 会計監査 日下部 英一  
 柳 健一

会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

資料2

雲南坂スカウトクラブ 2021年度予算(案)  
(2021年1月1日～2021年12月31日)

2021/1/17

取入の部	科目	予算額	備考	支出の部	科目	予算額	備考
前年度繰越金		172,600		総会感謝金		30,000	
年会費		180,000	@3000×60名	事業費		185,000	
入会金		3,000	@1000×3名	(事業費内訳)		0	スカウトサンデー
賛助金・寄付金		20,000				60,000	会報印刷費(会報56.5号(予定))
募金収入		0				25,000	ハザード準備・材料費
雑収入		0				100,000	現役スカウト団支援金
受取利息		0				0	新事業(懇親会・講習会等への支援)
交際料		5				0	
取入合計		243,005		通信費		60,000	総会案内・会報運内・油料輸送費等
				ホームページ管理費		26,400	HP法人口座へ資金移動
				会議費		10,000	討論・切手・インク代等
				会費		22,000	20COMソフト再購入(予定 21/9月～)
				庶務費		20,000	
				準備費		20,000	残額証明等
(今年度取入合計)		243,005		(今年度支出合計)		373,400	
取入合計		415,605		取支計		42,205	
				次年度繰越金		415,605	

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	昨年度費用	今年度予算	備考
取入 前年度繰越金	1,629	0	
取入 管理費資金移動	28,951	28,951	ゆうちよ銀行口座より資金移動
支出 ビジネスアカウント管理	6,600	6,600	850/月 × 12ヶ月
支出 @Nifty基本料金	3,300	3,300	275/月 × 12ヶ月
支出 サブドメイン管理費	4,180	4,180	0 1/80/年 スマフォ用サイト(独自ドメイン)
支出 @Nifty料金	16,500	16,500	16,500/年 サーバ10G契約
支出計	30,580	26,400	
年度末残高	0	0	次年度繰越金へ

スカウトクラブ基金 ゆうちよ銀行定期預金口座

科目	予算額	備考
前年度末残高	662,096	
今年度受取利息	220	注)14/10/3時点 残額718円をクラブ通常預金に預金を含む
今年度末残高	662,316	220 (予定) 昨年度利息金=224円 基金総額(=前年度末残高+利息)

上記の通り 2021年度予算(案)をご提案申し上げます。

2021 年12月22日  
 会長 西郷 崇子  
 会計担当 日井 純一

# 霊南坂スカウトクラブ 告知板

## 〔月例集会〕

※**当面オンラインと致します**

月例集会にぜひご参加ください。1950年代～2000年代に 現役であった紳士淑女の参加を お待ちしています。

現役時代に戻り・話して食べて・あなたのパワーで楽しい集会に したいと思えます。

原則毎月（8月は休）

第2水曜日

（祭日に当たる時は第3水曜）

19時～21時

地下鉄日比谷線 神谷町駅地下の「エリー(永利)」で開催いたします。



（月例集会風景）

・お問い合わせは下記宛てにお願い致します。

taakos@nifty.com (西郷)

usui4669@hotmail.co.jp (白井)

・住所変更、メールアドレスの変更などありましたら、霊南坂教会内スカウトクラブ宛またはeメール（上記）および右欄のWEB URL ホームページのトップ頁下にある「問い合わせ」の”投稿・連絡メールへ”からクラブ事務局にお知らせ下さい。



## 〔スカウトクラブのホームページ〕

マルチメディア対応のホームページに更新致しました。

従来通りの下記WEB URL でクラブと現団の情報/活動報告, 写真アルバム等を閲覧出来ます。

WEB URL :

<http://reinzanaka-sc.o.oo7.jp/>



〔スマホ向けトップページ画像例〕

## 〔スカウト催事予定〕

新型コロナ感染防止の為、三密防止と外出自粛を実施中です。例年の行事計画が見通せません。各日程が決まりましたら、ホームページと会報でお知らせします

- ・5 月初 会報 56 号の発行
- ・10 月 教会バザー (未定)
- ・11 月 会報 57 号の発行
- ・12 月 スカウトクリスマス 礼拝 (未定)

会費の納入をお忘れではないですか？

スカウトクラブは現団への支援、会報印刷、通信費など、皆様の会費とバザーの収益金、賛助金で運営しています。毎年の納入をお願いいたします。

年会費 3000 円/年

家族会員 2000 円/年

入会金 1000 円/入会時のみ

**振込先「ゆうちょ銀行」**

**00170-4-765234**

他行からの振込みの場合は下記宛てにお願い致します。

銀行名 : ゆうちょ銀行

店名(店番): ゼロイチキョウ(019)

預金種目 : 当座

口座番号 : 0765234

口座名称 : 霊南坂スカウトクラブ

## 〔霊南坂スカウトクラブ役員〕

会長	西郷崇子
副会長	田中新二
会計	白井純一
総務	高玉 大 戸田健次郎
書記	檜垣君子 杉田憲彦
通信	西谷芳美 小田島典子
広報・団 会報	矢澤宏子 渡辺 博 今井哲哉
H.P	白井純一
教会・団	内藤正樹 ボーイスカウト団委員長 古谷久代 ガールスカウト団委員長
監査	日下部英一 柳 健一

## 〔編集後記〕

この度、広報担当に今井哲哉さんが加わりました。より一層、本報の充実を図っていきたく思っています。尚、霊南坂教会オルガニストの今井奈緒子さんは哲哉さんの妹さんであります。渡辺

ある同窓会誌で年2回「巻頭言」を捨り出さねばならない役職に十年以上いました。執筆者の立場に立った編集を心がけます。(S35年カブ入隊。元少年隊副長。) 今井